プレスキット

Social.Claims

デジタルの落書き、世界中の芳名帳、そして街の宝探し。

世界中にきちんと貼られた QR コードのステッカーです。最初にスキャンした通りすがりの人が、開いたページの持ち主になります。ニックネーム、リンク、メッセージを選べます。そのあとの人は芳名帳に書き込みます。アプリもアカウントもありません。

01 — プロジェクト

ひとことで、そして三つの長さで

ニュースフィードから特集記事まで、そのまま使える形。同じことを、速くか、ゆっくりか言っています。

15語

世界中に貼られた QR コードのステッカー。最初にスキャンした人がそのページの持ち主になります。

50語

アンバサダーが Social.Claims のステッカーの束を持って旅し、許可された場所に、地球のあちこちで貼ります。通りすがりの人が紫の正方形に気づき、カメラで QR コードをスキャンし、ウェブページにたどり着きます。最初の一人であれば、それを手に入れます。ニックネーム、リンク、メッセージ。そのあとの人は芳名帳に書き込みます。

長い版

インターネットは、流れていくフィードの連なりになりました。Social.Claims は、ネットのひとかけらを現実の世界のある一点に貼り戻し、そこを通りかかった人に手渡します。

ステッカーにアルゴリズムはありません。ただ待ちます。ときには何か月も。そしてある日、誰かが顔を上げます。

最初にスキャンした人が行き先を決めます。お金も払わず、登録もせず、そして誰もそれを取り上げることはできません。

> **Social.Claims は、匿名のステッカーを人が通り抜けるデジタルな場所に変えます。最初の訪問者がそれを手に入れ、次の人たちが足跡を残し、次のステッカーがどこにあるかは誰も正確には知りません。**

02 — しくみ

どういう仕組みですか

アンバサダーが貼り、あなたがその前を通りかかる。残りは四つの画面に収まります。入れるものは何もありません。

01

スキャンする

壁に貼られた五センチの正方形。カメラだけで十分です。このプロジェクトにアプリはありませんし、これからも作りません。

02

まだ空いている

ページが開き、あなたより前に誰も来ていないと告げます。ステッカー一枚につき一度だけ起こることです。

03

自分のものにする

ニックネーム、リンク、メッセージ。アカウントも、支払いも、五十ページの規約もありません。

04

訪問が届きはじめる

次の人たちがスキャンし、あなたのリンクをたどり、芳名帳に書き込みます。壁があなたのために働き、見返りを求めません。

ステッカーの四つの状態

空き

まだ誰もスキャンしていません。ページがプロジェクトを語り、取得を提案します。

取得済み

持ち主のニックネーム、メッセージ、リンク、そして芳名帳。

停止中

説明だけ。行き先がサーバーの外に出ることはありません。

アーカイブ済み

読み取り専用の芳名帳。新しい足跡は残せません。

> **何も売りません。誰も追跡しません。ステッカーを貼るだけです。**

03 — 匿名性

私は匿名のままでいます

このプロジェクトに顔はありませんし、これからも持ちません。見つけた人のものになるステッカーは、上に作者名が載ると噛み合わなくなります。

これは気取りではありません。このサイトのほかのすべてに当てはめているルールです。IP アドレスは保存せず、ステッカーの正確な場所は決して公開せず、作者もその例外ではありません。

見落としてほしくない三点

意図された匿名性

誰の名前も出しません。作者も、持ち主も、通りすがりの人も。法的な用心ではなく、このプロジェクトを作っている素材そのものです。

貼り方の憲章

公開され、拘束力があり、すべてのアンバサダーが明示的に同意しています。悪く貼られたステッカーはストリートアートではなく器物損壊です。

ビジネスモデルなし

何も売らず、何も請求せず、広告も出しません。誰も追跡しません。ステッカーを貼るだけです。

匿名を保ったまま回答します。顔も、名前も、スタジオでのインタビューもありません。

04 — 貼り方の憲章

悪く貼られたステッカーは器物損壊です。私たちはそれをしません。

許可された場所だけに、所有者の同意を得て、あるいはそのために用意された面に。記念建造物、ショーウィンドウ、車、道路標識には決して貼りません。悪く貼られたステッカーはストリートアートではなく、器物損壊です。

つねに

- 面の所有者に許可を求めるか、自由な掲示のために明示的に用意された面だけを使う。
- 滑らかで、歴史的価値も文化財的価値もない面を選ぶ。
- きれいに貼り、他人のステッカーを覆わない。
- 台紙を含め、自分のごみを持ち帰る。

決して

- 記念建造物、文化財指定のファサード、芸術作品、古い石造りには貼らない。
- 道路標識、信号機、その他の安全設備には貼らない。
- 車両、ショーウィンドウ、郵便受け、住居の扉には貼らない。
- 現地法が禁じている場所には、誰も見ていなくても貼らない。
- たどり着くのが危険な場所には貼らない。足首の骨折に見合うステッカーはありません。

場所

- Social.Claims はステッカーの正確な住所を決して公開しません。地図は国で止まります。
- アンバサダーは自分のスポットを公に共有しません。ステッカーは歩いて見つけるものです。

05 — プライバシー

短く言えば、私たちはあなたが誰か知りませんし、これからも知らないつもりです。

取得しないもの

- ステッカーをスキャンしたり足跡を残したりするのに、アカウントは要りません。
- IP アドレスをそのままの形で保存することはなく、広告識別子もブラウザフィンガープリントも保持しません。
- 誰にも、何も売りません。

取得するもの

- ステッカーごとのスキャン回数を、カウンターと日次の集計として。
- 2 つの不可逆な技術的指紋。どちらもサーバー側の秘密鍵と毎日変わるソルトを使って計算します。1 つは IP アドレスとブラウザから計算し、同じスキャンを二重に数えないためだけに使います。もう 1 つは IP アドレスだけから計算し、スパムを抑えるためだけに使います。どちらからも、あなたにたどり着くことはできません。
- あなたが意図して公開した内容。ニックネーム、メッセージ、足跡、任意で国。
- アンバサダーの応募については、名前、メールアドレス、国、志望理由。
- お問い合わせフォームから送られたメッセージ：名前、メールアドレス、メッセージ本文。運営者のメールボックスに届けられます。

保存期間

- 生のスキャン記録は30日後に自動的に削除されます。残るのは集計されたカウンターだけです。足跡に付く指紋は24時間後に、通報に付く指紋は30日後に消去されます。
- 足跡と取得済みのページは、ステッカーが存在するかぎり残ります。
- アンバサダーの応募は審査のあいだ保管し、その後アーカイブします。
- お問い合わせのメッセージは、サイトと同じサーバーで動く運営者のメールボックスに、返信に必要な期間だけ保管されます。サイトのデータベースには保存されず、IP アドレスやブラウザの情報も添えられません。

あなたの権利

- ステッカーの持ち主は、管理画面からいつでもニックネームとメッセージを変更または削除できます。
- 足跡や応募の削除をご希望の場合は、お問い合わせページの「コンテンツまたはデータの削除」から、ステッカーのコードを添えてご連絡ください。Instagram も代替手段として残しています。
- GDPR に基づき、あなたに関するデータについてアクセス、訂正、削除を求める権利があります。

アクセス解析

- このサイトは、サイトと同じサーバーで動く Umami のみを使用します。計測用クッキーも、サイトをまたいで追いかける識別子もありません。計測するのは編集ページだけで、ステッカーのページは決して計測しません。この仕組みは、上で説明したスキャンの計数とは独立しています。

エラーレポート

- ページでエラーが起きると、同じサーバーで動くエラー追跡ツールに技術的なレポートが送られます。内容はエラーとページのアドレスで、ステッカーの識別子は取り除かれます。あなたに関することは何も含みません。IP アドレスも、クッキーも、入力した内容もありません。

スキャンの数え方

- ステッカーの下にある数字は、ページビューのカウンターではありません。
- スキャンは、サーバーがページを生成した時点ではなく、ページが実際に表示された時点でブラウザ側から記録されます。
- 同じ訪問者はステッカー一枚につき一日一回だけ数えます。ここでいう一日は、世界時での暦日です。
- 持ち主のリンクへの意図的なクリックは別に数えます。
- 検索クローラー、メッセージアプリのリンクプレビュー、監視ツール。署名で判別します。
- ブラウザの先読み。誰も見ていないのにページを読み込むものです。
- 同じ端末からの繰り返しの再読み込み。
- 訪問者を区別する指紋は毎日変わります。翌日また来た人はもう一度数えられます。この数字は人ではなく通行を数えています。
- これは意図した選択です。ある人を日をまたいで見分けるには、その端末に持続的な識別子を残す必要があり、それこそ私たちが拒んでいることだからです。

06 — 物語

物語

マルセイユで貼られた小さな紙の正方形が、どうやってスクレの広場とフエの王宮にたどり着いたのか。

すべてはマルセイユから始まった

ウェブサイトを作るよりずっと前から、廃墟を歩き、壁を読んできました。マルセイユはその両方に向いています。懐中電灯を持って入る廃墟があり、毎月皮を脱ぐファサードがあり、そこで何をしているのか決して尋ねない街があります。

最初のステッカーはそこに貼られました。マルセイユとその周り——丘、街の上にしがみつく村々、アロークとその風車。いまでもこのあたりでかなりの数が見つかります。目の高さ、誰のものでもない面の上に。

何も傷つけずにストリートアートをやる、私なりのやり方でした。一枚の紙の正方形、QR コード、その裏には最初にスキャンした人のものになるページ。私の作品は五センチに収まります。

家族に手渡したステッカー

家族の一部はよく旅をします。ステッカーの束を渡して、ルールは一つだけ伝えました。許されている場所に貼ること、何も覆わないこと、何も傷つけないこと。

彼らはボリビアとコロンビア、そして頼んでもいなかった映像を持って帰ってきました。これはスクレのものです。QR コードは広場の大きな文字の枠に、ちょうど手の届く高さで貼られています。

プロジェクトがマルセイユの話であることをやめたのは、この瞬間でした。

フエでの新婚旅行

友人たちが新婚旅行でベトナムへ発つところでした。押さなくてもステッカーを荷物に入れてくれました。むしろ向こうから言ってきた気がします。

フエの王宮。ちょうどいい場所を見つけるまで一日中歩いたそうです。その後、誰かがスキャンしました。誰かは知りません。そしてそれこそが肝心なところです。

この人たちがいるから続いている

Social.Claims は広告で押し出されたことが一度もありません。まず受け止めてくれたのは身近な人たちでした。考え方を正しいと言い、良い質問をし、提案をしてくれました。

ここで見えるものの大部分は彼らから来ています。貼り方の憲章、芳名帳、国ごとの地図。周りに話してくれて、いまもそれがこのプロジェクトが知られていく道筋です。

シートは Avery のものです。最初からきれいに刷ってくれています。ついでにお礼を。一つの正方形、一つの紫の疑問符、そして裏に何があるのかを告げるものは何もありません。

このページに彼らの名前は出しません。それは意図的です。ここでは誰も名前を持ちません。

07 — 数字

引用できる数字

月をまたいでも変わらず、キットにもそのまま載っています。

15
サイトの言語数

4
ステッカーが取りうる状態

13
バッジ、そして五つのリアクション

280
足跡の文字数上限

30
生のスキャン記録を保持する日数

≈ 5 cm
ステッカーの一辺

生きたカウンター——外にあるステッカー、取得済みのページ、スキャン、足跡、代表される国——はトップページにリアルタイムで出ています。ここにあえて載せていません。書きながら読み直すほうが確実だからです。

08 — 質問

よくある質問

いちばん多く聞かれることを、実際に答えているとおりに。

Social.Claims とは何ですか。
世界中にきちんと貼られた QR コードのステッカーです。最初にスキャンした通りすがりの人が、開いたページの持ち主になります。ニックネーム、リンク、メッセージを選べます。そのあとの人は芳名帳に書き込みます。アプリもアカウントもありません。

ステッカーやページを買えますか。
いいえ。何も売っていません。実際にステッカーの前に立ち、最初にスキャンする必要があります。

誰かが私より先にスキャンしたら。
そのステッカーはその人のものです。外にはほかにもあります。インターネットのかけらを持ち主から取り上げることはできません。

ステッカーの場所はどうすればわかりますか。
教えません。地図は国で止まりますし、アンバサダーが場所を公開することもありません。それが肝心なところです。ステッカーは探して見つけるものではなく、歩いて出会うものです。

これは合法ですか。
貼り方が合法であるかぎりは、はい。憲章は公開され、拘束力があります。自由に掲示できる面か、所有者が同意した壁だけ。記念建造物、ショーウィンドウ、車両、道路標識には決して貼りません。悪く貼られたステッカーは器物損壊であり、それは私たちのやることではありません。

管理キーをなくしたら。
保存されているのはハッシュだけです。パスワードとまったく同じで、誰も送り直せません。お問い合わせページからご連絡ください。個別に検討します。

ステッカーが壁から消えることはありますか。
あります、実際に起こります。持ち主は管理画面から紛失を報告できます。ページ自体はそのまま存在し続けます。

リンクはどこに向けてもいいですか。
公開サイトへの https:// のアドレスであれば。憎悪をあおる内容、詐欺、マルウェア、成人向けの内容は禁止で、報告があれば停止されます。

私を追跡していますか。
していません。IP アドレスは保存せず、持続的な指紋もなく、解析クッキーもありません。数え方はサイトにすべて公開しています。

誰がやっているのですか。
匿名のままでいる人物で、その理由も説明しています。見つけた人のものになるステッカーは、上に作者名が載ると噛み合わなくなります。記者の方はプレスページにプレスキットがあります。

どうすれば参加できますか。
ステッカーを見つけるか、アンバサダーになるかです。応募は二分、人が読みます。

プレス窓口

足りないものがありますか

運営者は、質問への回答、情報の追加、書面でのインタビューに応じられます。

お問い合わせフォーム	social.claims/contact
Instagram	@social.claims
プレスルーム	social.claims/press

- 高解像度の写真素材：シート、ステッカー、実際に貼られた様子。
- 実際の使用を撮った動画：路上でのスキャン、最初から最後までステッカーを貼るところ。
- ロゴとビジュアルアイデンティティの素材。ご都合のよい形式で。
- 書面でのインタビュー、またはキットのどの点についてでも補足説明。

匿名を保ったまま回答します。顔も、名前も、スタジオでのインタビューもありません。

意図された匿名性

誰の名前も出しません。作者も、持ち主も、通りすがりの人も。法的な用心ではなく、このプロジェクトを作っている素材そのものです。

貼り方の憲章

公開され、拘束力があり、すべてのアンバサダーが明示的に同意しています。悪く貼られたステッカーはストリートアートではなく器物損壊です。

ビジネスモデルなし

何も売らず、何も請求せず、広告も出しません。誰も追跡しません。ステッカーを貼るだけです。

この資料は編集目的であれば自由に複製できます。サイトの文はそのまま引用できます。そのために書かれています。

2026年11月16日、サイトに公開されている文章から作成。